

県民栄誉賞受賞

祝辞

記録的な猛暑が続いた2010年夏、第92回全国高等学校野球選手権大会で県勢初の全国制覇を果たし、春夏連覇という偉業を成し遂げてくれた興南高校野球部、並びに関係者のみなさま、誠におめでとうございます。そして、熱い熱い夏をありがとうございました。

この勝利をどれほどたくさんの県民が待ち望んでいたことでしょうか。優勝が決まった瞬間、地響きを立てるように湧きあがってきた歓喜の渦。甲子園球場と沖縄、そして全国、世界各地で応援する人々が一気につながり心はひとつでした。ご先祖さまも時空を超えて共に喜んだに違いありません。永い苦難の歴史のなかで受け継がれてきた沖縄のネガティブな精神性が一気に放たれた瞬間だったと思います。「やればできる」「夢は実現する」、県民に『心の革命』を起こさせてくれた興南高校野球部のみなさん、本当にありがとう。

そして、「教育の鍵は指導者にあり」ということを、感動とともに証明してくれた我喜屋監督に感謝を申し上げます。哲学と理論に基づき、深い愛情を持って実践されている我喜屋流指導法は、我が県、我が国の人材育成、教育行政に一石を投じてくれました。準決勝で5点を先行されながら逆転勝利を修めた興南野球の真髄は、人間力を基本とした総合力でした。これは、野球のみならず、あらゆるスポーツ、学術、文化、産業に通じるものでしょう。「今日の優勝は沖縄県民で勝ち取った優勝だと思っている」という我如古主将のあいさつ、泣かせてくれました。

結びに日頃からお力添えをいただいております関係者のみなさま、そして、高校野球ファンの皆さまに、深く感謝を申し上げますとともに、興南高校のますますのご活躍とご発展を祈念し、祝辞といたします。

平成22年9月13日

沖縄県教育委員会

教育委員長 比嘉梨香



記者のメモ

記念の年の在職に笑み



○：13日、甲子園春夏連覇を果たした、興南高校野球部の県民栄誉賞授賞式で祝辞を述べた県教育

委員会の比嘉梨香委員長。夏の県予選でマウンドから投じた始球式の記念ポ

ルを持参し、「今年の甲子園は沖縄に始まり、沖縄の優勝で終わった。熱い熱い夏をありがとう」と壇上で選手たちに深々と頭を下げた。ナインのがんばりはもちろん、我喜屋優監督の教育者としての功績にひとしきり賛辞を贈った。「この記念すべき年に教育委員長であることをうれしく思う」と満面の笑み。